

茨城県報 第5391号

昭和41年4月14日

木 曜 日

(明治35年3月17日
第三種郵便物認可)

目 次

規 則

- 茨城県銃砲刀剣類等登録証交付手数料等徴収条例施行規則の一部改正…………… 1

告 示

- 児童福祉法に基づく措置費用基準の一部改正(2件)…………… 2
●結核予防法に基づく医療機関の指定…………… 6
●家畜伝染病の発生転帰…………… 7
●豚コレラ予防指定の一部改正(2件)…………… 7
●木材業者の登録…………… 7

公 告

- 自動車税証紙の売りさばき人および売りさばき所の指定…………… 8
●軽油引取税免税軽油使用者証免税証の無効…………… 8
●准看護婦試験の合格者…………… 9
●土地改良区役員の就退任…………… 13

規 則

茨城県規則第29号

茨城県銃砲刀剣類等登録証交付手数料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則を次のように定める。

昭和41年4月14日

茨城県知事 岩 上 二 部

茨城県銃砲刀剣類等登録証交付手数料等徴収条例

施行規則の一部を改正する規則

茨城県銃砲刀剣類等登録証交付手数料等徴収条例施行規則(昭和33年茨城県規則第9号)の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

茨城県銃砲刀剣類登録証交付手数料等徴収条例施行規則

「銃砲刀剣類等登録証交付手数料等徴収条例(昭和33年茨城県条例第7号)」を「茨城県銃砲刀剣類登録証交付等手数料徴収条例(昭和37年茨城県条例第32号)」に改める。

第1号中、「200円」を「500円」に、第2号中「50円」を「100円」に改める。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

告 示

茨城県告示第432号

昭和35年 5 月 6 日茨城県告示第349号で告示した 児童福祉法施行細則 第24条に規定する措置等のため支出する費用の基準の一部を次のように改正し、昭和41年 1 月 1 日から適用する。

ただし、別表 1. の改正規定に係る部分については昭和40年 9 月 1 日から、別表 3 のうち期末一時扶助費の改正規定に係る部分については昭和40年12月 1 日から適用する。

昭和41年 4 月14日

茨城県知事 岩 上 二 郎

別表 1 の(1) 一般分 (月額) の表中

保 護 単 価 (月 額)	保 護 単 価 (月 額)
7,226	7,756
7,226	7,756
6,994	7,506
6,994	7,506
6,994	7,506
6,064	6,504
7,226	7,756
6,994	7,506
7,995	8,586
7,995	8,586
8,409	9,029
8,022	8,617
8,827	9,483
10,242	11,063
9,581	10,293
10,298	11,063
11,015	11,832
11,591	11,832
11,822	13,013
11,015	11,832
10,242	11,001
21,172	21,328
17,424	18,762
3,544	3,707
6,034	6,836
7,029	8,260
7,433	8,854
4,812	5,278
6,082	6,910
7,911	8,607

(第三種郵便物認可)

5,805	6,347
8,257	8,854
6,373	6,913
7,440	8,086
6,896	7,384
5,924	6,366

」を

」に

改める。

別表1の(2) 養護施設(3才未満の者の加算分)表中

地 域 別	1人当り加算額(月額)
乙	2,768円

」を

地 域 別	1人当り加算額(月額)
乙	2,983円

」に

改める。

別表3を次のように改める。

事業費及びその他の措置費の児童1人当りの限度表

経費の 種別	生活費 (月額)	教育費 (月額)	生活費 (月額)	学校給食費 (月額)	旅行費 (月額)	入学金 (月額)	生活指導費 (月額)	就学支度費 (1件当り)	職業補導費 (1件当り)	葬祭費 (1件当り)	児童手当 (月額)
養護施設	181円	(一般分)	その学校において徴収される実費	小学校第6学年	小学校第6学年	小学校第1学年入学生児童	100円				
	内訳(飲食食物費 135円 46〃)	第1学年 272円		1,210円							
		第2 " 292									
教護院	181円	第3 " 316									
	内訳(飲食食物費 135円 46〃)	第4 " 377									
		第5 " 331									
精神薄弱児施設	181円	第6 " 347									
	内訳(飲食食物費 135円 46〃)	中学校									
	重度精薄児加算費 97円										
盲児施設	181円	第1学年 758円									
	内訳(飲食食物費 135円 46〃)	第2 " 619									
		第3 " 600									
ろうあ児施設	181円	盲ろうあ児施設の高等部	その学校において徴収される実費								
	内訳(飲食食物費 135円 46〃)	第1学年 437円									
		第2 " 437									
親里	188円	(加算分)									
	内訳(飲食食物費 135円 53〃)	第1学年 189円									
	(乳児分)	人工栄養費 136円 53〃									
親里	188円	(加算分)									
	内訳(飲食食物費 135円 53〃)	第1学年 189円									
	(乳児分)	人工栄養費 136円 53〃									

し体不自 由児施設	通園指導費 重度し体不自由児 加算費	194円 144円	(2) 教護院の教材 費 小学校該当児 8円 中学校該当児 12円 (3) 通学のための 交通費の実費
虚弱児 施設	(一般分) 内訳 飲食物費 日常諸費 (加算分) 結核性虚弱児 加算費	198円 152円 46〃 40円	
情緒障害 児短期治 療施設	内訳 飲食物費 日常諸費	181円 135円 46〃	
乳児院	内訳 人工栄養費 日常諸費	205円 136円 69〃	
母子寮	日常諸費 給食費(保育室) 3才以上児 3才未満児	7円 24円 55〃	
精神薄弱 児通園設 施	内訳 飲食物費 日常諸費	66円 46円 20〃	
保護受託者			保護受託者手当 500円

(第三種郵便物認可)

茨城県告示第433号

昭和35年5月6日茨城県告示第349号で告示した児童福祉法施行細則第24条に規定する措置等のため支出する費用の基準の一部を次のように改正し、昭和40年11月1日から適用する。

ただし、博愛学園に係る改正部分については、昭和40年10月1日から、日本赤十字社茨城支部乳児院に係る改正部分については、昭和40年12月1日から適用し、潤沼学園に係る改正部分については、同改正部分中「12,278円」をさらに昭和40年12月1日から「13,128円」に改め、同日から適用するものとする。

昭和41年4月14日

茨城県知事 岩 上 二 郎

別表1の(1) 一般分(月額)の表中

「	「	茨城職業訓練所	東茨城郡茨城町上石崎4698	乙	60	7,506	」を
「	「	石 崎 学 園	東茨城郡茨城町上石崎4698	乙	40	8,230	」に、
「	「	博 愛 学 園	猿島郡猿島町沓掛328	乙	30	13,013	」を
「	「	博 愛 学 園	猿島郡猿島町沓掛328	乙	30	11,804	」に、
「	「	潤 沼 学 園	東茨城郡茨城町上石崎4698	乙	30	12,105	」を
「	「	潤 沼 学 園	東茨城郡茨城町上石崎4698	乙	30	12,278	」に、
「乳児院	日本赤十字社茨城支部 乳児院	水戸市柵町2		乙	20	21,328	」を
「乳児院	日本赤十字社茨城支部 乳児院	水戸市柵町2		乙	20	23,134	」に

改める。

茨城県告示第434号

結核予防法(昭和26年法律第96号)第36条第1項の規定により次のとおり医療機関を指定した。

昭和41年4月14日

茨城県知事 岩 上 二 郎

所 在 地	名 称	指定年月日
勝田市中央町6の7	遠 藤 内 科 医 院	昭 41. 4. 1
「 市毛520の2	田 崎 外 科 医 院	「
結城郡石下町大字本石下118	溝 口 医 院	「
猿島郡岩井町岩井4942の2	松 原 眼 科 医 院	「

茨城県告示第435号

家畜伝染病が下記のとおり発生並びに転帰した。

昭和41年4月14日

茨城県知事 岩 上 二 郎

記

病 名	発生(決定)月日	発生頭数	転 帰	発 生 場 所
豚 コ レ ラ	3 月 30 日	16頭	殺処分 16頭	古河市大山

累計 305頭

茨城県告示第436号

茨城県家畜伝染病まん延防止規則に基づく豚コレラ予防のための指定(昭和40年茨城県告示第457号)の一部を次のように改める。

昭和41年4月14日

茨城県知事 岩 上 二 郎

- 1 移動禁止区域中 猿島郡境町大字一の谷、西茨城郡友部町上市原を削除し、古河市大字大山を加える。

茨城県告示第437号

茨城県家畜伝染病まん延防止規則に基づく豚コレラ予防のための指定(昭和36年茨城県告示第1008号)の一部を次のように改める。

昭和41年4月14日

茨城県知事 岩 上 二 郎

- 1 移入禁止区域中に 埼玉県鴻巣市を加える。

茨城県告示第438号

茨城県木材業者等登録条例第5条第1項の規定により下記の者を木材業者等として登録したので同条第3項の規定により公示する。

昭和41年4月14日

茨城県県南振興事務所長 高 橋 虎 之 助

記

第1種業者登録

登 録 年月日	登 録 番 号	住 所 (所 在 地)	名 称	氏 名 (代表者) (氏 名)	営業所又は工場		業 種
					名 称	所 在 地	
41. 3. 31	146	茨城県筑波郡筑波町田中1048	櫛戸建材K. K.	櫛戸 重雄	櫛戸建材K. K.	住所に第じ	素材生産 小 売

(第三種郵便物認可)

41. 3. 31	147	茨城県筑波郡筑波町上大島1037	石川材木店	石川 千之	石川材木店	住所に同じ	小 売
〃	148	東京都港区芝虎ノ門1	カリマシントン森林開発協力K. K.	社長 浦 辰雄	カリマシントン森林開発協力K. K.	新治郡八郷町大字大塚	素材生産

公 告

●自動車税証紙の売りさばき人および売りさばき所について

茨城県県税条例第69条第1項の規定による茨城県自動車税証紙の売りさばき人およびその売りさばき所は、下記のとおりである。

昭和41年 4 月14日

茨城県知事 岩 上 二 郎

記

1 売りさばき人

財団法人陸運賛助会水戸支部

支部長 黒 沢 松 男

茨城県自動車販売店協会

会 長 加 藤 要 次

2 売りさばき所

(イ) 水戸市大町1丁目2番13号

茨城県陸運事務所内 財団法人陸運賛助会水戸支部

(ロ) 水戸市吉沢町

茨城県陸運事務所水戸自動車検査場内 財団法人陸運賛助会吉沢事業場

(ハ) 水戸市三の丸1丁目2番25号

大常ビル内 茨城県自動車販売店協会

●軽油引取税免税軽油使用者証免税証の無効について

下記の軽油引取税免税軽油使用者証および免税証は紛失のため、昭和41年 2 月 1 日から無効とする。

昭和41年 4 月14日

茨城県高萩県税事務所長 松 本 慶 輔

記

免税軽油使用者証

使用者証の 番 号	使 用 者		交 付 年 月 日	備 考
	住 所	氏 名		
茨 城 県 高 第 39 - 19	日立市平和町 2-1-1	日立セメント株式会社 取締役業務部長 渡 辺 昇	昭和 39. 10. 31	

(第三種郵便物認可)

免 税 証

免税証の 種 類	用 途	記 号 番 号	枚数	有 効 期 限	免税証に記載された 販売業者の住所氏名
200ℓ券	軌 道	茨城県 B004853	1	昭和41. 2. 2 〃 41. 4. 30	日立市弁天町 2—9—15 日立石油 有限会社
1,000ℓ券	軌 道	茨城県 B008784 〃 B008790	7	〃 41. 2. 2 〃 41. 4. 30	

●准看護婦試験の合格者

昭和41年3月30日昭和40年度准看護婦試験合格者を次のとおり決定した。

昭和41年4月14日

茨城県知事 岩 上 二 郎

記

准看護婦試験合格者

受験 番号	氏 名	受験 番号	氏 名	受験 番号	氏 名
1	遠 藤 秋 子	22	中 村 栄 子	43	秋 吉 順 子
2	菊 池 はるエ	23	山 中 のり子	44	佐 藤 安 子
3	小 滝 キヨエ	24	塚 原 久 子	45	鈴 木 直 美
4	佐 藤 きみ子	25	大久保 ハ ナ	46	勝 木 信 子
5	斎 藤 つね子	26	菅 谷 定 吉	47	大 野 さち子
6	鈴 木 ハルエ	27	吉 田 雅 信	48	竹 田 順 子
7	田 代 クニ子	28	佐々木 幸 子	49	高 堀 みつほ
8	茂 木 ミツエ	29	橋 本 久み子	50	青 野 エ シ
9	上 妻 清 一	30	高 橋 八重子	51	安 室 静 江
11	阿 部 利 子	31	荒 木 孝 子	52	飯 島 久 江
12	肥 田 米 子	32	清 水 ひろみ	53	飯 田 静 子
13	飯 島 和 子	33	伊 藤 美代子	54	飯 野 みつ枝
14	井 藤 秀 子	34	佐 藤 了 子	55	伊 東 つ ね
15	長谷川 美枝子	35	山 口 順 子	56	伊 東 つや子
16	田 島 ミチ子	36	斉 藤 栄 子	57	岩 沢 丈 子
17	中 嶋 ふじい	37	畠 山 寿美子	58	植 竹 ちえ子
18	鈴 木 けい子	38	小助川 たか子	59	遠 藤 初 枝
19	横 野 みどり	39	矢 野 茂 子	60	大 高 かつみ
20	高 橋 ちえ子	40	菅 原 恵美子	61	小 川 佳 子
21	針 谷 清 子	41	岩 城 洋 子	62	押 京 子
		42	鳴 海 洋 子		

受験 番号	氏 名	受験 番号	氏 名	受験 番号	氏 名
63	加 納 フク子	97	武 藤 よお子	131	梅 谷 みい子
64	川 澄 美恵子	98	柳 橋 光 子	132	大 高 清 子
65	木 沢 よし子	99	吉 田 悦 子	133	渡 辺 美代子
66	木 村 洋 子	100	吉 田 信 子	134	豊 田 泰 子
67	小 泉 信 子	101	本 田 健 一	135	袖 山 登志子
68	古 手 利 子	102	細 谷 義 孝	136	佐 藤 タカノ
69	小谷地 サチ子	103	宮 本 恵 雄	137	佐 藤 悦 子
70	小 山 イキ子	104	宮 本 みち子	138	浅 野 けい子
71	今 野 則 子	105	山 県 路 子	139	檜 山 正 子
72	桜 井 よし江	106	加 藤 てつ子	140	新 谷 久 子
73	佐 藤 富 子	107	矢 萩 きよ子	141	山 野 初 江
74	佐 藤 安 子	108	木 内 安 子	142	坪 啓 子
75	島 崎 良 枝	109	木 内 秀 子	143	鬼 沢 千加子
76	島 田 佳代子	110	関 口 順 子	144	平 沢 なをみ
77	清 水 せつ子	111	渡 辺 治 子	145	甲 高 信 江
78	菅 谷 美枝子	112	黒 沢 里 江	146	石 田 和 子
79	鈴 木 タミエ	113	秋 元 美恵子	147	片 根 直 江
80	菅 沢 和 子	114	須 賀 千 尋	148	田 中 純 子
81	清 野 マサ江	115	和 気 貴美子	149	蘭 部 典 子
82	高 田 としゑ	116	栗 原 登喜子	150	田 利 直 代
83	高 橋 里 子	117	谷 口 照 子	151	山 本 あや子
84	玉 手 規 子	118	高 橋 のり子	152	木 内 さつき
85	中 山 俊 子	119	鈴 木 春 子	153	井野宮 裕 子
86	長 沢 敏 子	120	佐 藤 美代子	154	平 山 京 子
87	長 津 キ ミ	121	丹 政 子	155	椎 名 礼 子
88	中 嶋 栄 子	122	鈴 木 純 子	156	菊 地 敬 子
89	根 本 待 子	123	小 森 洋 子	157	海老根 景 子
90	橋 本 美津枝	124	金 沢 文 子	158	和 田 久 栄
91	平 塚 君 子	125	斎 藤 房 子	159	斎 藤 美代子
92	平 塚 たか子	126	根目沢 貞 子	160	大 畠 葉 子
93	平 根 むつみ	127	小 野 洋 子	161	飯 村 よし子
94	広 瀬 ゆき子	128	芳 賀 トミ子	162	長谷川 典 子
95	古 川 さち子	129	矢 野 富 枝	163	米 川 とみ子
96	路 川 かつ子	130	大 野 きみ子	164	伏 見 タカ子

受験 番号	氏 名	受験 番号	氏 名	受験 番号	氏 名
165	大 津 悦 子	200	堀 江 修 一	243	大 津 清 子
166	八 森 恵美子	201	上 野 幸 子	244	橋 本 みよ子
167	大 平 かな子	202	青 柳 と も	245	鹿 窪 とみ子
168	吉 田 き よ	203	野 手 スミ子	246	平 山 つね子
169	鬼 沢 陽 子	204	中 山 きみ江	247	鈴 木 克 子
170	鈴 木 笑 子	205	大 木 孝 子	248	大 川 かね子
171	山 田 とも子	206	田 上 芳 枝	249	沼 崎 道 子
172	加 藤 康 子	207	中 嶋 久 子	250	野 口 一 枝
173	石 井 かつ子	208	田 嶋 す い	251	宮 崎 春 枝
174	大 嶋 つや子	209	大 武 弘 子	252	法 橋 すみ子
175	近 藤 こつ江	210	松 嶋 キミ子	253	谷 田 喜代美
176	菅 野 順 子	211	穂 積 きよの	254	佐 藤 ミイ子
177	岩 本 悦 子	212	黒 沢 郁 子	255	佐 藤 征 子
178	横 田 富美子	213	荒 川 とき子	256	高 玉 清 重
179	神 原 絹 代	214	猪 瀬 千 代	257	阿 部 英 子
180	根 本 美知子	215	河 合 栄 子	258	佐 藤 芳 子
181	栗 原 まき子	216	国府田 とし子	259	和 田 さと子
182	大 森 敦 子	217	加 藤 栄 子	260	森 本 政 美
183	小 島 静 子	218	高 野 澄美子	261	松 田 初 江
184	辻 本 絹 代	219	谷 本 雪 枝	262	木 幡 光 子
185	小野瀬 美枝子	220	武 田 光 子	263	遠 藤 安 子
186	鴨志田 栄 子	222	保 田 寿 江	264	渡 辺 京 子
187	立 原 初 枝	223	宝 槻 栄	265	松 岡 公 子
188	長 山 美 代	227	飯 田 高 得	266	塩 沼 幸 子
189	郡 司 正 子	228	根 本 由美子	267	遠 藤 もと子
190	和 田 正 子	229	折 笠 純 子	269	荒 幸 子
191	松 本 節 子	230	瀬野尾 ヒロ子	270	渡 部 孝 子
192	村 越 八重子	233	鈴 木 春 子	272	前 田 美代子
193	塚 本 光 子	235	秋 元 しめ子	273	渡 辺 絹 代
194	東 富 子	236	新 妻 シク子	274	前 田 清 子
195	広 瀬 すみ子	238	若 松 三 枝	275	藤 本 芳 枝
196	飯 田 美智子	239	松 本 志津子	276	笠 井 和 子
197	古 田 部 妙子	240	阿 部 京 子	277	大 金 くに子
198	平 岡 敏 子	242	平 賀 富美子	278	鯉 沼 美津子
199	高 野 小夜子				

受験 番号	氏 名	受験 番号	氏 名	受験 番号	氏 名
279	鈴木 里子	313	山本 孝子	348	山口 文子
280	益子 道子	314	小林 綾子	349	秋葉 みや子
281	豊田 洋子	315	鯉淵 三津代	350	横倉 安子
282	小柳 のり子	316	深作 幸子	351	金子 まさ江
283	下重 カツ子	317	大谷 恵美子	352	大山 光江
284	高村 世里子	318	林田 民代	353	小沢 義男
285	会沢 友子	319	和田 正子	354	安 芳男
286	神長 千恵子	320	高橋 姫子	355	坂場 次男
287	赤坂 峯子	321	田島 清子	356	菅谷 正美
288	井坂 里子	322	増淵 久子	357	滑川 悦子
289	石川 照子	323	谷津 美園	358	遠峰 節子
290	藤枝 静枝	324	鹿志村 喜代美	359	黒沢 れい子
291	平野 文子	325	飯塚 よし子	360	藁谷 芳子
292	海老沢 玲子	327	小林 ミヨ子	361	本郷 愛子
293	篠原 ヨン子	328	山岸 ミサ子	362	鈴木 美智枝
294	高野 春子	329	高橋 良子	363	黒沢 ゆり子
295	広木 悦子	330	倉持 洋子	364	田村 ミドリ
296	堀田 良子	331	野本 洋子	365	吉田 久美子
297	鈴木 トミ子	332	岩間 和子	366	明田川 トシ子
298	高取 美千代	333	市毛 紀子	367	本田 幸子
299	大金 まさよ	334	磯部 まさ子	368	堀江 泰子
300	樋田 芳子	335	小森 正子	369	飯島 けい子
301	朝倉 清子	336	関 民江	370	佐藤 サチ子
302	山峯 信子	337	大川 陽子	371	久保 真澄
303	小林 美恵子	338	藤田 弘子	372	立原 春美
304	高橋 美津江	339	阿部 光子	373	遠藤 洋子
305	関 かつ子	340	小沼 文子	374	川野辺 孝子
306	鈴木 正枝	341	与沢 英子	375	大津 ひで子
307	斎藤 久枝	342	飯野 栄子	376	大森 由美子
308	磯部 洋子	343	根本 英子	377	照沼 初江
309	広沢 文子	344	大高 菊江	378	馬上 静枝
310	高松 八重子	345	沼田 やす	379	栗崎 真佐子
311	安斎 八重子	346	山口 とし子	380	中野 朝子
312	吉田 和子	347	平 静代	381	藤田 恵美子

受験 番号	氏 名
382	矢 萩 勝 枝
383	山 口 恵 子

●土地改良区役員の就退任

鹿島郡大洋村上幡木に事務所をおく上幡木土地改良区から、下記のとおり役員が就任及び退任した旨届け出があつたから土地改良法第18条第16項の規定により公告する。

昭和41年4月14日

茨城県鉾田土地改良事務所長 横 山 晃
記

1 退 任

住 所	職 名	氏 名	摘 要
鹿島郡大洋村大字中居 220	理 事	方波見 耐	理 事 長
〃 〃 江川 240	〃	相 川 俊 雄	
〃 〃 上幡木 575	〃	飯 島 芳 雄	
〃 〃 〃 955	〃	取 次 教 恵	
〃 〃 〃 954	〃	戸 島 広 哉	
〃 〃 江川 202の1	〃	中 根 栄	
〃 〃 〃 261	〃	人 見 徳 弥	
〃 〃 〃 263	〃	菅 谷 縫 雄	
〃 〃 〃 241	〃	菅 谷 市 郎	
〃 〃 大字上幡木 461	〃	方波見 昭二郎	
〃 〃 〃 681	〃	大 橋 弘	
〃 〃 〃 919	〃	飯 島 高 雄	
〃 〃 〃 1612の1	〃	飯 岡 甲 辰	
〃 〃 〃 1656の4	〃	小 沼 徳 一	
〃 〃 〃 508の1	〃	方波見 栄 吉	
〃 大野村大字大小志崎 1630	〃	日向寺 文 七	
〃 大洋村大字上幡木 22	〃	瀬 尾 権	
〃 〃 飯島 38	〃	飯 島 清	
〃 〃 〃 711	〃	小 見 政 司	
〃 〃 〃 712	〃	小 見 衛	
〃 〃 上沢 90	〃	東 峰 久 男	
〃 〃 〃 1874	〃	菅 谷 操	
〃 〃 上幡木 1639	〃	小 沼 与次郎	
〃 大野村大字大小志崎 483	〃	日向寺 正 光	
〃 大洋村大字上幡木 1635	監 事	飯 岡 一 良	
〃 〃 〃 923の5	〃	菅 谷 講 二	
〃 〃 江川 270	〃	菅 谷 修 六	

2 就 任

住 所	職 名	氏 名	摘 要
鹿島郡大洋村大字江川 270	理 事	菅 谷 修 六	理 事 長
〃 〃 上幡木 22	〃	瀬 尾 権	
〃 〃 〃 1052	〃	小 見 甚兵衛	
〃 〃 江川 202の1	〃	中 根 栄	
〃 〃 上幡木 1531	〃	小 沼 浩	
〃 〃 〃 461	〃	方波見 昭二郎	
〃 〃 〃 1044の1	〃	飯 島 昇	
〃 〃 中居 763	〃	高 野 房 三	
〃 〃 江川 261	〃	人 見 徳 弥	
〃 〃 〃 263	〃	菅 谷 縫 雄	
〃 〃 〃 241	〃	菅 谷 市 郎	
〃 大野村大字大小志崎 489の1	〃	日向寺 定 一	
〃 大洋村大字上幡木 914	〃	佐 藤 清 憲	
〃 〃 〃 683	〃	瀬 尾 進	
〃 〃 〃 27	〃	阿須間 直 一	
〃 〃 〃 1609の1	〃	飯 岡 清	
〃 〃 〃 1555	〃	小 沼 武 雄	
〃 〃 飯島 32	〃	小 沼 要	
〃 〃 上沢 221	〃	小 野 勝 三	
〃 〃 〃 1890	〃	菅 谷 甫	
〃 〃 大字飯島 712	〃	小 見 衛 司	
〃 〃 〃 711	〃	小 見 政 司	
〃 大野村大字大小志崎 663の1	〃	飯 島 吉 雄	
〃 大洋村大字上幡木 1639	〃	小 沼 与次郎	
〃 〃 江川 201	監 事	中 根 堅 夫	
〃 〃 上幡木 1051の1	〃	菅 谷 有 男	
〃 〃 〃 1611	〃	飯 岡 進	

正 誤

昭和41年3月17日付茨城県報第5383号に登載の日立都市計画多賀土地区画整理事業保留地処分事務取扱要項中下記のとおり誤りがあつたから訂正する。

記

頁	行	正	誤
10	下 7	第4条第2項の規定に	第4条第1項の規定に
14	上 13	第2条の期間内に	第3条の期間内に
14	上 15	乙は、要項第6条第2項の契約保証金を	乙は、第2条の契約保証金を

昭和41年1月24日付茨城県報第5368号に登載の保安林の指定解除予定中下記のとおり誤りがあつたから訂正する。

記

頁	行	正	誤
20	上 9	大字上野宮字八溝1532の 1	大字上野宮1532の 1

昭和41年4月7日付茨城県報第5389号に登載の茨城県告示第394号は誤りにつき全文削除する。

◀ 県政の総覧 ～ 県民の六法 ▶

◇ 茨 城 県 報 ◇

茨城県の行政機構，財政，農林，水産，商工，土木，衛生，労働，公安，教育，文化，民生等あらゆる行政にわたる県民の権利，自由もしくは利害に，直接間接関係のある条例，規則，告示，公告等は，いずれも「茨城県報」に登載し公表されます。

県政を理解することは県民の皆さまの事業活動，日常生活のため必要であり，ぜひ知つてもらわねばならないので，県ではこの県報の有償配付をいたしております。

購読御希望の方は，茨城県印刷所あてお申し込み下さい。購読料は，昭和40年5月1日から送料とも1ヵ月150円であります。

毎週月・木曜日発行（緊急事項は号外発行）（定価送料とも1ヵ月）
（休日の場合は繰り下ぐ）（金 1 5 0 円）

茨城県水戸市三の丸1丁目5番38号

茨城県水戸市北三軒町24番地の4

発行人 茨 城 県
発行所

印刷所 茨 城 県 印 刷 所